

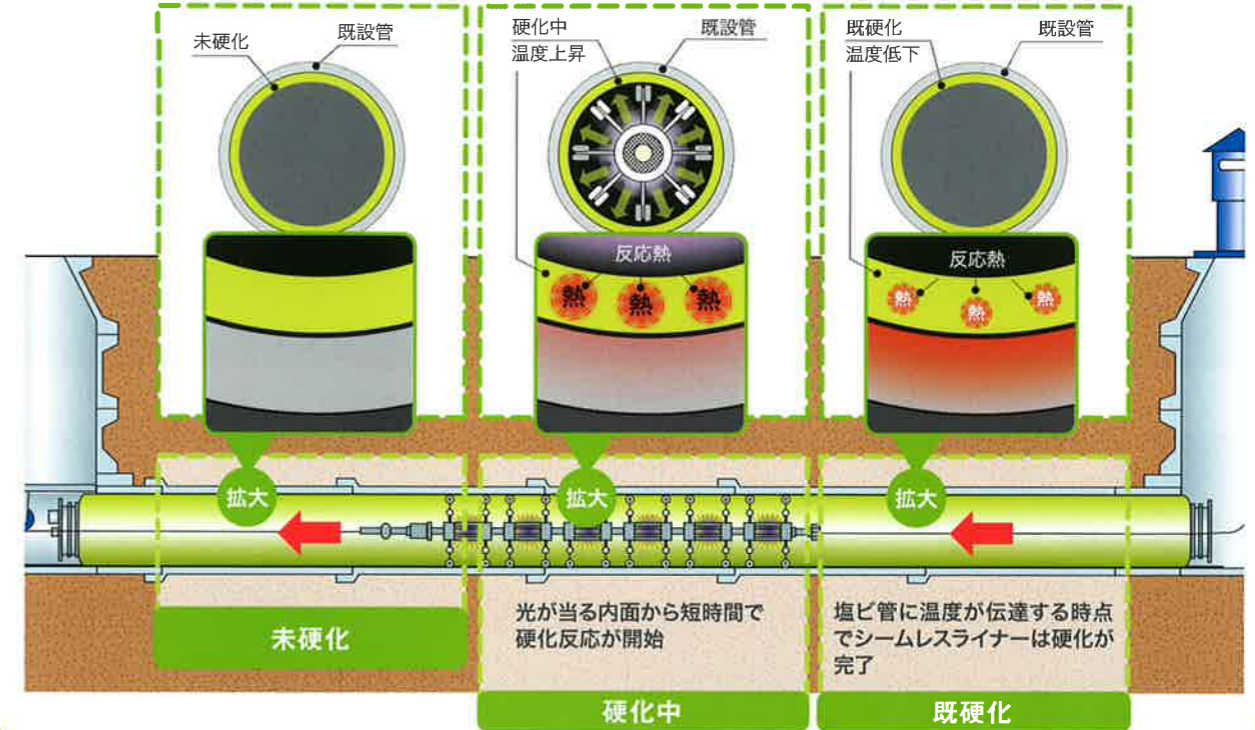


SEAMLESS SYSTEM

塩ビ管への管更生にも対応

塩ビ管への適用メカニズム

更生材はUVライトの照射を受けた部分のみが樹脂の反応熱による発熱で塩ビ管を加熱することになるが、更生管自体の硬化プロセスはUV照射を受けた内表面から即時に強度発現をするため、更生管外層部と接触している塩ビ管内面に反応熱が伝達された時にはすでに更生管は強度発現が終了間際のタイミングとなっている。



三位一体構造を実現するユナイトライナー

本管と取付管の接合部分をはっきり一体化



ユナイトライナーは取付管口部分において、本管全周と取付管口内部まで更生材を挿入させることにより、本管と取付管を一体化させるため、当該部分を限定的に補修する更生材と比較して、経年変化や地盤の変動に起因する取付管管口更生部分の剥落を発生させることはありません。

- | | | | | |
|------------------------------|-------------|--------------------|----------------|--------------------------|
| 光硬化工法の特長 | 材料の保存期間が長い! | 硬化前に出来形確認ができる! | 環境温度の影響を受けない! | 浸入水があっても施工が可能! |
| 自立管は、日本下水道協会の認定工場制度の認定資材を使用! | 施工時間が短い! | 硬化後直ちにインナーフィルムを除去! | 硬化後の収縮がほとんどない! | CO ₂ 排出量が少ない! |